

## 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」



世界遺産暫定リストに記載!!



平成21年1月5日、本遺産はユネスコ世界遺産暫定リストに記載されました。今後、福岡県・宗像市・福津市が共同で、世界遺産登録に向けて国際的な学術調査などを行うとともに、貴重な自然、文化財の保護保全に務めてまいります。また、本遺産の内容や価値を十分に知ってもらうため国内外への情報発信を行います。



### アクセス

#### 宗像大社辺津宮

- ・鹿児島本線JR東郷駅下車  
東郷駅入口より神湊行きバス、宗像大社前下車（駅から15分）
- ・古賀インターチェンジから車で30分
- ・若宮インターチェンジから車で20分

#### 宗像大社中津宮

- 神湊までのアクセス
- ・鹿児島本線JR東郷駅下車  
東郷駅入口より神湊行きバス、終点下車（駅から20分）
- ・古賀インターチェンジから神湊まで車で40分
- ・若宮インターチェンジから神湊まで車で30分

- 神湊からのアクセス
- ・大島行き渡船乗船約25分

#### 津屋崎古墳群

- ・鹿児島本線JR福岡駅下車（駅から20分）
- ・古賀インターチェンジから車で20分

#### 【総合的なお問い合わせ】

福岡県 企画・地域振興部 総合政策課  
〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号  
(代表) TEL092-651-1111 (内線2627)  
FAX092-643-3160

#### 【個別資産のお問い合わせ】

宗像市 総務部 秘書課  
〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号  
TEL0940-36-0890 FAX0940-37-1242

#### 【津屋崎古墳群のお問い合わせ】

福津市 教育部 教育総務課  
〒811-3304 福岡県福津市津屋崎一丁目7番1号  
TEL0940-52-4968 FAX0940-52-5888

#### ●オオミズナギドリ

通称「オガチ」と呼ばれ、  
沖ノ島に生息します。本紙の  
案内役として活躍してくれました。



写真提供：阿部海都



## オガチと学ぼう 宗像・沖ノ島と 関連遺産群

～未来につなごう私達の宝～

世界遺産  
暫定リスト  
記載!!

ボクと一緒に  
歴史のトビラの  
向こう側へ!!



沖ノ島に住む鳥  
オオミズナギドリ  
通称「オガチ」

福岡県 宗像市 福津市

#### 文化庁による総合的価値

### 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」

豊かな自然と共生し、「神宿る島」として人々の信仰や禁忌は現在まで継承され、日本固有の神祇信仰における崇拝形態の変遷を確認できる貴重な遺産です。

4世紀から10世紀の東アジアにおいて、大陸との交渉に際して航海の安全祈願のための国家的祭祀が行われた沖ノ島と、祭祀権に関わった古代有力氏族に関連する考古学的遺跡から成り、「島」に対する日本固有の自然崇拝思想の原初的な形態を残すのみならず、その祭祀行為が現在にも継続している資産として、顕著な普遍的価値を持つと評価されました。

世界遺産  
暫定リスト  
記載!!

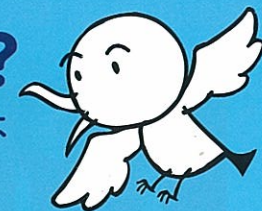


# ボクたちの ふるさとは 歴史遺産の 「宝箱」なんだ!!

## 宝箱①

## 宗像大社は昔、建物がなかった?

昔は、自然にある岩や原生林を神様としておまつりしていたんだよ  
その後、社殿を建てておまつりするようになったんだ!



沖ノ島



たごりひめのかみ  
田心姫神

宗像大社 沖津宮

国指定  
史跡



### ● 禊(みそぎ)

沖ノ島に上陸するときは、  
必ず裸で海に浸かり、  
身を清めます。



● 沖津宮本殿・拝殿  
祭神は田心姫神です。



いちしまひめのかみ  
市杵島姫神

宗像大社 辺津宮

国指定  
史跡



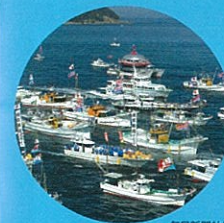
### ● 辺津宮本殿・拝殿 [国指定重要文化財]

祭神は市杵島姫神です。本殿は、中世宗像社最後の宮司である宗像氏貞によって天正6年(1578)に再建。拝殿は、小早川隆景によって天正18年(1590)に再建。



### ● 高宮祭場

辺津宮の南西側にある小高い丘の上にあります。沖ノ島祭祀遺跡の露天祭祀に近い形態で、滑石(かっせき)の形代(かたしろ)などが出土しています。



毎日新聞社提供

● みあれ祭(海上神幸祭)  
毎年10月1日に行われる秋の大祭で、年に一度宗像三女神が辺津宮にお集まりになります。地元漁師の船団が田心姫神・湍津姫神をお迎えするこの神事は、海の祭りとして勇壮に繰り広げられます。



● 神奈備祭(かなびさい)  
毎年10月3日に高宮祭場で行われる神事です。神奈備とは、神の鎮座する山や森のこと。夕暮れ時から、賑やかな祭開気で進行していきます。



たごりひめのかみ  
湍津姫神

宗像大社  
中津宮

国指定  
史跡



● 中津宮本殿 [県指定文化財]・拝殿  
祭神は湍津姫神です。本殿の鰹木(かつおぎ)は、左右で断面の形が違って珍しい。



● 沖津宮遥拝所  
沖ノ島へ上陸できない高齢者や女性等は、ここから拝みます。



大島

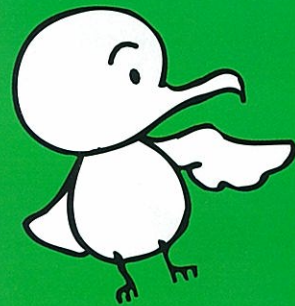
## 世界的にも価値のある遺産が残る 「宗像・沖ノ島と関連遺産群」



### ● 世界遺産とは

世界遺産とは、1972年のユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(世界遺産条約)に基づいて登録された文化・自然遺産のことをいいます。国や民族を超えて、現代に生きる世界中のすべての人が共有し、未来の世代に引き継いで行くべき人類共通の宝物のことです。世界遺産を知ることで、その国の文化や歴史、産業、自然景観やそこに生息する動植物の姿までもが見えてきます。世界遺産は、お互いの国を知り合う手段にもなり得るのです。





## 宝箱②

# 「海の正倉院」と呼ばれる宝の島があるのを知ってる？

朝鮮半島

## おきのしま 神の宿る島 沖ノ島

国指定史跡 天然記念物



沖ノ島は、宗像本土から約60kmの玄界灘沖に浮かぶ、周囲約4km足らずの無人島です。現在は宗像大社の神官が10日交代で島を守っています。この島には、倭(日本)と朝鮮半島・中国大陸との対外交渉の際の航海安全を願う祭祀の跡があります。祭祀は、4世紀後半～10世紀初頭の約600年間継続して執り行われていました。昭和29～46年に調査が3度実施され、23箇所の遺跡と4段階の祭祀形態が確認されました。出土した約8万点の奉獻品はすべて国宝に指定されています。

### 島内地図

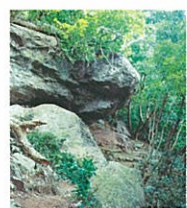


### ◆第1段階／岩上祭祀

古墳時代はじめ(4世紀後半)に岩の上で行われた祭祀の跡です。この時代、首長の墓である前方後円墳の副葬品と同様のものが発見されています。

### ◆第2段階／岩陰祭祀

5世紀後半～7世紀にかけて岩の陰で行われた祭祀の跡です。朝鮮半島からの金の指輪や馬の飾り金具、さらには中東からシルクロードを経て入ってきたカットガラス片などが発見されています。



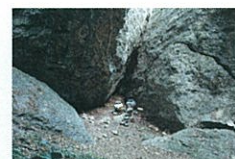
▲指輪

▲玉類

▲馬具

### ◆第3段階／半岩陰・半露天祭祀

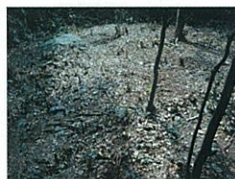
7世紀後半～8世紀前半の祭祀の跡です。祭場が岩陰から露天に及ぶようになります。唐三彩や龍頭など中国のものや、雛形五弦琴(ひながたごげんきん)、雛形紡織具(ひながたぼうしよくぐ)など伊勢神宮の神宝と等しいものがあります。



▲龍頭

### ◆第4段階／露天祭祀

8～10世紀初頭にかけて、岩から離れた平坦地で行われた祭祀の跡です。いろいろな種類の土器や石で形作った模造品などが発見されています。遣唐使廃止を主な理由に国家的な祭祀は終わります。



▲奈良三彩小壺

## 宝箱③

対馬

# 宗像市・福津市には多くの「古墳」が点在しているよ!!

沖ノ島でのおまつりは、大和王権の指揮で古代の豪族『胸形氏』などが行ったんだ。古墳群はその『胸形氏』などのお墓と考えられているんだ!

沖ノ島



大島

福岡県

## つやざき 津屋崎古墳群

国指定史跡



津屋崎古墳群上空から

### 勝浦峯ノ畑古墳

5世紀に造られた墳長97mの前方後円墳。後円部に横穴式石室があり、日本で唯一、石室の天井を2本の石柱が支える構造を持ちます。朝鮮半島に類例があり、関連性をうかがわれます。

### 新原・奴山古墳群

5世紀から6世紀に造られた津屋崎古墳群の中で最も古墳が密集している古墳群。東西約800mの台地に前方後円墳5基、方墳1基、円墳35基の計41基が残っています。

### 在自剣塚古墳

宗像地区中最大の規模を誇る前方後円墳で墳長は101.7mを測ります。須恵器の大甕(おおがめ)や高環形器台(たかつきがたきだい)が出土しています。

### 手光波切不動古墳

[市指定史跡] 石室の長さは10.8mあり、一辺が2m前後の大型の切石が使われています。7世紀中頃に造られた津屋崎古墳群最後の古墳です。

壱岐

宗像市

福津市



## 宗像市 桜京古墳

国指定史跡

墳長39.2mの前方後円墳。後円部には複室の石室があり、石屋形を組んでいます。石屋形の支柱と奥壁には、三角文で区画し、赤・黄・青の彩色を施した装飾があります。石屋形や装飾は、有明海沿岸地域との関わりを考える上で重要です。

注意:石室は密閉されており、入ることができません。

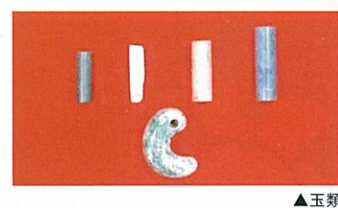
### 装飾のイラスト



## 宗像市 東郷高塚古墳



4世紀に造られた墳長64.4mの前方後円墳。主体部(埋葬する施設)には5mを超す西日本最大級の粘土で覆った割竹形木棺を納めています。沖ノ島における祭祀の開始時期の首長墓です。



▲玉類